

中国新聞

中国新聞社
社址：広島県広島市東区本町1-1-1
電話：(085)2411111
発行所：広島県広島市東区本町1-1-1
創刊：1911年
定価：100円
© 中国新聞社 1980

ASTORIA
片岡物産

「22ページ」
小野田山中で日本最古の磨崖仏 初見

小野田山中で日本最古の磨崖仏 初見
DにDに磨崖仏の発見、(略) 面談が組合わかれる。1日
次、調査団は、(略) 面談、色々と話し、(略)
小野田山中の日本最古の磨崖仏の発見、(略)

平和サミット問われる行動力

援護法も正念場

ヒロシマ世界化 新たなスタート

被爆35周年

平和サミットは、世界平和の推進に重要な役割を果たす。ヒロシマ世界化は、新たなスタートを切る。被爆35周年を契機として、国際社会の注目を集める。ヒロシマの歴史を語り、平和の重要性を伝える。各国の首脳が一堂に集り、平和の道を探る。ヒロシマの記憶を継ぎ、未来を築く。平和サミットは、世界を一つにする。ヒロシマ世界化は、人類の未来を照らす。被爆35周年を、新たなスタートの契機とする。

援護法も正念場。被爆者への支援は、国が果たすべき責務。援護法の制定は、被爆者の生活を守る。特別決議は、被爆者の権利を守る。大会・広島アピール採択、閉幕。被爆者の声を世界に届ける。ヒロシマの歴史を語り、平和の重要性を伝える。各国の首脳が一堂に集り、平和の道を探る。ヒロシマの記憶を継ぎ、未来を築く。平和サミットは、世界を一つにする。ヒロシマ世界化は、人類の未来を照らす。被爆35周年を、新たなスタートの契機とする。



祈りの列 平和祈念式の後、花束を手に原爆慰霊碑の参進を始めた被爆者や遺族 (6日午前8時55分、広島市平和記念公園で)

公定歩合、月内下げも

財界首脳との会談で示唆

経企庁長官

公定歩合の引き下げは、企業経営に有利。財界首脳との会談で示唆。経企庁長官は、公定歩合の引き下げを表明。企業経営に有利な方向で進める。財界首脳は、公定歩合の引き下げを歓迎。企業経営に有利な方向で進める。経企庁長官は、公定歩合の引き下げを表明。企業経営に有利な方向で進める。財界首脳は、公定歩合の引き下げを歓迎。企業経営に有利な方向で進める。

提唱、意義深い

提唱者 七人委の答申待つ

富沢長官

提唱者 七人委の答申待つ。富沢長官は、提唱者の意見を重視。七人委の答申を待てる。提唱者の意見は、意義深い。富沢長官は、提唱者の意見を重視。七人委の答申を待てる。提唱者の意見は、意義深い。富沢長官は、提唱者の意見を重視。七人委の答申を待てる。

日東電工

多様な技術の組合せで
多彩な機能材料を

日東電工株式会社 広島支店 広島市中区南4丁目1番1号 TEL: (085) 2411111

マダム 9月号

女性の生きかたで楽しむ

ひとの材料を和洋中に
家族の中の妻の生き方

甘辛の職人 小杏桂子

寂庵浄福 瀬戸内蔵

タイ別 秋の街着25選

9月の家事暦 秋1たぐ

手編み教室 母と子のベント

ミセス

ひび定、早く秋風と...

旅 フランスと紀行

私のファッション

スガツカウツキ